

作成日：2016年 4月26日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：クールミン E#40

製品番号(SDS NO)：E#40J-1

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：脱錆剤

供給者情報詳細

供給者：クールミン株式会社

住所：川崎市川崎区田町3-13-2

電話番号：044-280-7639

FAX：044-280-7549

緊急連絡先電話：044-280-7639

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(吸入:ミスト):区分 4

皮膚腐食性及び刺激性:区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:区分 1

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない
GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

臓器の障害

呼吸するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

水生生物に有害

3. 組成及び成分情報

成分名	含有量(%)	CASNo.	化審法番号
35%塩酸	58-62	7646-01-0	1-215
砒酸	2	144-62-7	2-844
腐食抑制剤	0.4	100-97-0	5-1155
水	残	7732-18-5	-

単一製品・混合物の区別：

混合物

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分

塩化水素

安衛法「通知すべき有害物」該当成分
塩化水素

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
直ちに医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

塩酸は血液中の石灰分を奪取し、神経系を侵す。
塩酸の致死量は5～107gと言われている。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。
関係者以外は近づけない。
適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
掃き集めて、容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全取扱注意事項

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(塩化水素)

日本産衛学会(2014) (最大値) 3.0mg/m³

(塩酸)

ACGIH(1992) STEL: 上限値 2mg/m³ (上気道, 眼および皮膚刺激)

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状 : 液体

色 : 無色

pH : 0.1以下

比重/密度: 1.02±0.01(25°C)

溶解度

水に対する溶解度 : 混和する

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(塩化水素)

rat LD50=238 mg/kg (計算値)

労働基準法: 疾病化学物質

塩化水素

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]

(塩化水素)

ラビット/ヒト 腐食性 (SIDS, 2009)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(塩化水素)

ラビット 腐食性 (SIDS, 2001)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし
 発がん性データなし
 催奇形性データなし
 生殖毒性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(塩化水素)呼吸器系 (ACGIH,2003)

吸引性呼吸器有害性

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に毒性

水生毒性(急性)成分データ

[日本公表根拠データ]

(塩化水素)

甲殻類(オオミジンコ)EC50=0.492mg/L/48hr(SIDS.2005)

水溶解度

(塩化水素)

よく溶ける (67 g/100 ml, 25 C)

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

(塩化水素)

log Pow=-0.25 (ICSC, 2000)

土壤中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 1789

品名(国連輸送名) :

その他の腐食性液体、N.O.S.(塩酸)

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 8

容器等級 : III

指針番号 : 157

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Z類)

塩化水素

有害でない物質(OS類)

水

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法

劇物(令第2条)

非該当

労働安全衛生法

特化則 特定化学物質第3類

塩化水素

名称通知危険/有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)

塩化水素(区分内番号98)

腐食性液体(規則第326条)

塩化水素

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

船舶安全法

腐食性物質 分類8

航空法

腐食性物質 分類8

水質汚濁防止法

指定物質

塩化水素

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2015 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2015 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

GESTIS-Stoffdatenbank

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。